

無機化学 小テスト⑦[アルカリ金属元素]

年 組 番 氏名

得点 /29 合格・不合格

1 次の文中の空欄に適する語句を答えよ。

(a) 以外の 1 族元素をアルカリ金属といい、(b) 値の (c) イオンになりやすく、Li, Na, K の中で最もイオン化エネルギーが小さいのは(d) である。自然界では、海水や岩石中など塩として多く存在する。アルカリ金属の単体は、化合物の (e) でつくられる。単体は、銀白色で軟らかく、融点が (f) い。また、密度の (g) い軽金属である。空気中に放置すると、酸素や水蒸気と反応しやすいので、(h) 中などに保存する。[Na の水との反応：反応式 A]

アルカリ金属のイオンを含む水溶液をガスバーナーの炎の中に入れるとき、(i) 反応を示す。具体的には、NaCl 水溶液は (j) 色、KOH 水溶液は (k) 色を示す。

2 アルカリ金属の次の 3 つの化合物について、空欄に適する語句を入れなさい。

水酸化ナトリウム 化学式：[l]

(m) 色の固体で、水によく溶け、その水溶液は (n) 性を示す。空気中に放置すると、水分を吸収して溶ける。この現象を (o) という。工業的には (p) 水溶液を (q) して製造される。

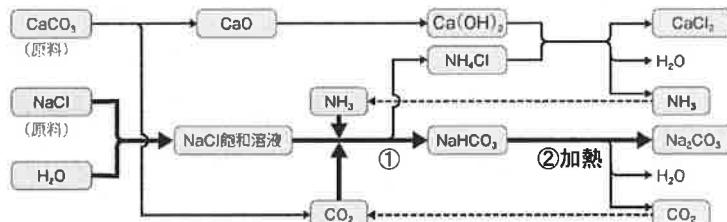
炭酸ナトリウム 化学式：[r]

白色の粉末、水溶液は塩基性を示す。水溶液から再結晶して得られた十水和物 $\text{Na}_2\text{CO}_3 \cdot 10\text{H}_2\text{O}$ は、空気中で水和水を失い、一水和物になる。この現象を (s) という。

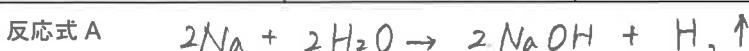
炭酸水素ナトリウム 化学式：[t]

白色の粉末、水溶液は (u) 性を示す。加熱すると熱分解し、(v) になる。(w) とも呼ばれ、胃腸薬、ふくらし粉の (x)、消火剤などに用いられている。

3 炭酸ナトリウムの工業的製法を模式的に表したものである。①～③に適する化学反応式を書け。また、この工業的製法の名称を答えよ。



a 水素 (H)	b 1	c 陽	d カリウム (K)
e 溶融塩電解	f 高	g 小さ	h 石油 (灯油)
i 炎色	j 黄	k 赤紫	l NaOH
m 白	n 強塩基	o 潮解	p 塩化ナトリウム
q 電気分解	r Na_2CO_3	s 風解	t NaHCO_3
u 弱塩基	v 炭酸ナトリウム	w 重曹	x ベーキングパウダー



工業的製法の名称 アンモニアソーダ法 (ソルバ-法)

無機化学 小テスト⑧[2族元素]

年 組 番 氏名

得点 /30 合格・不合格

1 次の文中の空欄に適する語句を答えよ。

2族元素は、すべて金属元素で、(a)価の(b)イオンになりやすい。化合物は、天然には塩として存在することが多い。2族元素のうち、(c)と(d)を除く元素は、特に性質がよく似ていて、(e)とよばれている。

マグネシウムの単体は、銀白色の軽い金属である。空気中で燃焼すると、明るい光を出しながら燃える。希塩酸や希硫酸とも容易に反応し、(f)が発生する。

カルシウムの単体は、銀白色の金属で、常温の水とも反応し、(f)が発生する。

2族の炎色反応については、(g)は橙赤色、Baは(h)色、Srは(i)色を示す。

2 カルシウムの5つの化合物について、空欄に適する語句や化学式、化学反応式を書きなさい。

炭酸カルシウム 化学式：[j]

(k)，大理石、貝殻、卵の殻などの主成分で、塩酸と反応して、(l)が発生する。〔反応式A〕水には溶けないが、二酸化炭素を含む水には溶ける。カルスト地形などの地域では、この反応によってカルスト台地や(m)などができる。

酸化カルシウム 化学式：[n] 別名(o)

炭酸カルシウムを約900°Cに熱すると、(p)して酸化カルシウムが生成する。〔反応式B〕

水酸化カルシウム 化学式：[q] 別名(r)

水に少し溶け、その水溶液は(s)性を示す。その水溶液を(t)とよぶ。酸性土壤や河川の中和や、漆喰などに利用されている。(t)に二酸化炭素を通じると、(u)の白色沈殿が生じる。〔反応式C〕さらに二酸化炭素を加え続けると、(u)の白色沈殿は消える。〔反応式D〕

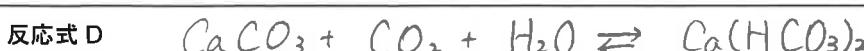
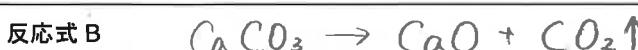
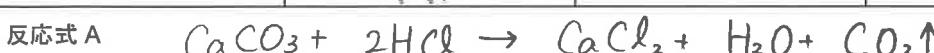
硫酸カルシウム 化学式：[v]

硫酸カルシウム二水和物をセッコウという。それを約130°Cで焼くと、(w)水和物の焼きセッコウになる。それを水と混合すると、発熱して体積が増し、再びセッコウになる。セッコウは、建築材料、美術工芸品、患部を固定する(x)などに用いられている。

塩化カルシウム 化学式：[y]

(z)性や吸湿性があり、乾燥剤や凍結防止剤に利用されている。

a 2	b 陽	c ベツリウム(Be)	d マグネシウム(Mg)
e アルカリ土類金属	f 水素(H ₂)	g カルシウム(Ca)	h 黄緑
i 深赤(紅)	j CaCO ₃	k 石灰石	l 二酸化炭素
m 鐘乳洞	n CaO	o 生石灰	p 热分解
q Ca(OH) ₂	r 消石灰	s 強塩基	t 石灰水
u 炭酸カルシウム(CaCO ₃)	v CaSO ₄	w 半	x ギフス
y CaCl ₂	z 潮解		



無機化学 小テスト⑨[アルミニウム・亜鉛]

年 組 番 氏名

得点 /24 合格・不合格

- 1 アルミニウムに関して、以下の各問いに答えよ。

アルミニウムは、土や岩石などに化合物として含まれ、地殻中に多く存在する。地殻中に含まれる元素では（a）番目に多い。

アルミニウムの単体は、鉱石の（b）から純粋な無色結晶の酸化アルミニウム（別名 c）をつくり、これの溶融塩電解によってつくられる。

アルミニウムは、銀白色の軽い金属で軟らかい軽金属で、延性・延性に富み、電気伝導性が大きい。また、イオン化傾向が（d）く、濃硝酸には（e）となって溶けない。空気中では表面に酸化アルミニウムのち密な被膜を生じ、内部が保護される。人工的に酸化被膜をつけたものを（f）といい、なべややかんなどに利用されている。

アルミニウムの単体は、酸とも強塩基とも反応する。この性質を（g）といい、アルミニウムの酸化物や水酸化物もこの性質を持つ。[Alと塩酸：反応式 A] [AlとNaOH水溶液：反応式 B]

酸化アルミニウムは、無色の硬い結晶をつくる。それに微量のクロムや鉄、チタンなどの不純物を含むと、宝石である赤色のルビーや青色の（h）になる。

アルミニウムを酸化鉄(Ⅲ)の粉末を混ぜて点火すると、激しく反応して融解した鉄を生じる。これを（i）法とよぶ。

ビス（硫酸）アルミニウムカリウム十二水和物 $\text{AlK}(\text{SO}_4)_2 \cdot 12\text{H}_2\text{O}$ は、（j）とよばれる複数の塩が結合した化合物で、水に溶けると個々の成分イオンに電離する（k）である。

- 2 亜鉛に関して、次の文中の空欄に適する語句を答えよ。

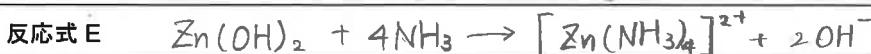
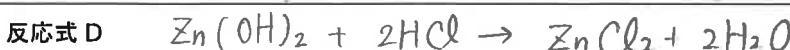
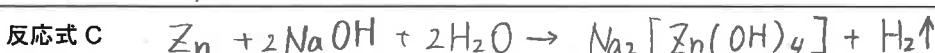
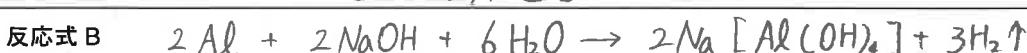
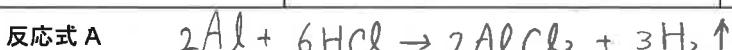
亜鉛の単体は、銀白色の金属で、電池の（l）極や鉄にめっきした（m）などに利用される。また、合金にも利用されており、銅と亜鉛の合金を（n）（真ちゅう）といい、5円硬貨や管楽器などに用いられている。アルミニウムと同じように酸化物は酸とも塩基とも反応するので、（g）酸化物とよばれる。[ZnとNaOH水溶液：反応式 C]

酸化亜鉛 ZnO は、白色の粉末で、（o）として塗料や絵の具の原料、また、化粧品などに用いられる。硫化亜鉛 ZnS は、螢光塗料に用いられている。

（p）色の水酸化亜鉛 $\text{Zn}(\text{OH})_2$ に過剰の水酸化ナトリウムを入れると（q）を形成し、（名称 r）となる。また、過剰のアンモニア水を加えると、（q）の（名称 s）となる。

[$\text{Zn}(\text{OH})_2$ と塩酸：反応式 D] [$\text{Zn}(\text{OH})_2$ と NH_3 水：反応式 E]

a 3	b ホークサイト	c アルミナ	d 大き
e 不動態	f アルマイト	g 両性	h サファイヤ
i テルミット	j ミョウバン	k 複塩	l 負
m チタン	n 黄銅	o 顔料	p 水
q 鎌イオン	「トライド」 ^{ロキシド} 亜鉛(II)酸ナトリウム	s ナラニン亜鉛(II)イオ	



無機化学 小テスト⑩[錯イオン]

年 組 番 氏名

得点 /27 合格・不合格

- 1 ギリシャ数詞とローマ数字を答えよ。

数	数詞の名称	数詞（英語）	ローマ数字
1	モノ	mono	I
2	ジ	di	II
3	トリ	tri	III
4	テトラ	tetra	IV
5	ヘンタ	penta	V
6	ヘキサ	hexa	VI
7	ヘpta	hepta	VII
8	オクタ	octa	VIII
9	ノナ	nona	IX
10	デカ	deca	X
例) 11	ウンデカ	undeca	XI

- 2 錯イオンに関する文中の（ ）に適する語句を答えよ。

金属イオンの周りにいくつかの（ a ）が配位結合によって結合してできたイオンを（ b ）という。結合している(a)の数を（ c ）といい、(b)の形や(c)は主に中心イオンの種類により決まる傾向がある。

a	配位子
b	錯イオン
c	配位数

- 3 次の表の配位子とその名称を記せ。

配位子	名称	配位子	名称	配位子	名称
NH ₃	アンミン	F ⁻	フルオリド	CN ⁻	シアニド
H ₂ O	アクア	Cl ⁻	クロリド	S ₂ O ₃ ²⁻	チオスルファト
OH ⁻	ヒドロキシド	Br ⁻	ブロミド		

- 4 イオン式や錯イオンの名称を書き、次の表を完成せよ。

イオン式	錯イオンの名称
[Al(OH) ₄] ⁻	テトラヒドロキシドアルミニ酸イオン
[Ag(NH ₃) ₂] ⁺	ジアンミン銀(I)イオン
[Cu(NH ₃) ₄] ²⁺	テトラアンミン銅(II)イオン
[Fe(CN) ₆] ⁴⁻	ヘキサアニド鉄(II)酸イオン
[Fe(CN) ₆] ³⁻	ヘキサアニド鉄(III)酸イオン
[Zn(NH ₃) ₄] ²⁺	テトラアンミン亜鉛(II)イオン

無機化学 小テスト⑪[スズ・鉛・水銀]

年 組 番 氏名

得点 /21 合格・不合格

- 1 スズ・鉛の性質について、次の文中の()に適切な語句や数値を入れよ。

スズと鉛はいずれも(a)元素で酸にも塩基にも反応する。

鉛は、やわらかくて密度が大きく、(b)の遮蔽材に用いられる。鉛は、塩酸や希硫酸との反応では、表面に白色で難溶性の(c)や(d)を生じ、ほとんど溶けない。鉛の酸化物である酸化鉛(II) PbO は(e)色、鉛蓄電池の(f)極に用いられる酸化鉛(IV) PbO_2 は(g)色である。

スズの化合物には、2価と(h)価のものが多い。スズと鉛の合金は(i)とよばれ、融点が低く、電気部品などの取りつけに使われる。また、鉄板にスズをめっきしたものを(j)という。銅に2~35%程度の割合でスズを混ぜた合金を(k)という。

- 2 次の鉛の反応をまとめた表の空欄に適する化学式と色を記し、完成させよ。ただし、沈殿の場合は「↓」を付け、沈殿や溶液の色を()内に記せ。

加えた試薬 金属イオン	塩酸	水酸化ナトリウム水溶液		アンモニア水		(酸性~塩基性)	K_2CrO_4
		少量	過剰	少量	過剰		
Pb^{2+}	$PbCl_2$	$Pb(OH)_2$	$[Pb(OH)_4]^{2-}$	$Pb(OH)_2$	$Pb(OH)_2$	PbS	$PbCrO_4$
無色	(白↓)	(白↓)	(無色)	(白↓)	(白↓)	(黒↓)	(黄↓)

- 3 水銀

次の文中の()の選択肢のうち、適切なものを選び、語句を記入せよ。

水銀は常温で唯一(I 固体／液体／気体)の金属である。水銀の鉱石は、(m 輝銀鉱／石灰石／辰砂)である。空気中でも安定で、金や銀、銅などの種々の金属を溶かし、(n アマルガム／ジュラルミン／ハンダ)とよばれる合金をつくる。水銀は温度計や圧力計などに用いられる。

a 両性	b X線	c 塩化鉛($PbCl_2$)	d 硫酸鉛($PbSO_4$)
e 黄	f 正	g 鋅	h 4
i はんだ	j フリキ	k 青銅	l 液体
m 辰砂	n アマルガム		